

町の考えを聞く



山田八景の一つ明神崎



佐藤忠暉議員

観光振興

山田八景とアートの組み合わせを

具体的提言があれば検討したい

質問 山田八景とは、四十八坂、タブの大島、大釜崎、赤平金剛、山田湾、明神崎、関口不動尊溪流、豊間根川源流を言うが、本年の利活用はどうであったか。近年は山田八景を言える人も少なく、見に行く人も少ないのではないか。

そこで、山田八景を活用した対策として、アート（芸術・技術）を考慮して「大地のアート」を加えてはどうかと思うがどうか。急がず、気長にアイデアを出し合い、技術者を配置してボランティアを指導できればなお良い。もちろん金もかかるだろう。ともあれ地元民が喜ぶものに挑戦することになると思うが、どう考えるか。

議員7人が一般質問

質問 本町議会で一般質問を傍聴した町民から、できるだけ感想や意見を聞くようにしている。その中で、多くの人が第一に挙げるのが、傍聴席から議員の姿が見えないということである。

ある町民は「数カ所の議会を傍聴したが、傍聴席に座って議員の姿が見えないのは山田町の議場だけだ。すぐ姿が見えるように改良すべきだ。そうすれば議場に足を運ぶ町民が増える。ぜひ、そのように望む」と

言い、他の町民からもよく聞く。このことは、以前も取り上げたと思うがすぐ改善してはどうか。

沼崎町長 傍聴席の改善を以前にも一般質問の中で取り上げたということであるが、過去の一般質問通告を確認したところ、取り上げられた事実は確認できなかった。

議場内部の改善については、議会側の意向を尊重しながら対応すべきものと考えている。

議場改修

議場内傍聴席の改善を

議会側の意向を尊重して対応

沼崎町長 お客さまの要望により、数としては少ないかもしれないが山田八景の活用は図っている。

また、山田八景を活用した対策として、アートを考慮した「大地のアート」を自然景観に加えることについては、その本来の目的とは違ってくるのではないかと考える。自然が創り出したアートである山田八景と「大地のアート」をどのように関連付けるのか、具体的提言があれば検討したい。